



歌舞伎^{かつら}鬘製作で選定保存技術保持者に認定！
松戸市在住の川口清次氏が市長を表敬訪問します

令和2年7月17日に開催された国の文化審議会文化財分科会の審議・議決を経て、松戸市北松戸在住の川口 清次氏がこの度、選定保存技術保持者に認定され、令和2年10月9日（金）に認定書交付を受けます。

つきましては、10月16日（金）に同認定書交付のご報告のため、市長を表敬訪問されますので、お知らせします。

●実施概要

- 日 時 令和2年10月16日（金）
13時15分から13時45分
- 場 所 松戸市役所新館5階 市長室
- 訪 問 者 東京演劇かつら株式会社代表取締役・
川口 清次（かわぐち せいじ）氏
※プロフィールは次ページに記載
- 認定内容 選定保存技術保持者認定
（選定保存技術名称：歌舞伎鬘製作）



川口 清次氏

●選定保存技術とは

文化財保存のために欠くことのできない伝統的な技術又は技能で保存の措置を講ずる必要があるものを選定保存技術として選定し、その技を保持している個人又は技の保存事業を行う団体を保持者又は保存団体として認定。

今回10月の認定で 選定保存技術の選定件数は77件。保持者数は55名。
（保存団体数は39団体。） 千葉県内では 習志野市在住の表具用刷毛製作・田中重己氏に次いで 2人目。

【問い合わせ先】

生涯学習部社会教育課 ☎047-366-7462



●川口 清次氏 プロフィール

昭和 34 年 8 月 9 日 船橋市にて出生
曾祖父が歌舞伎俳優六世尾上菊五郎の専属のツケ打ちであり、
父も床山という環境に育った。

昭和 53 年 当時歌舞伎鬘製作の最大手の小林演劇かつら株式会社に入社
以来現在に至るまで 40 年以上の長きにわたり、鬘製作者
(鬘師)として歌舞伎の舞台を支え続けてきた。

平成 3 年 東京演劇かつら株式会社設立に伴い、移籍

平成 13 年 東京演劇かつら株式会社代表取締役社長に就任
鬘合わせも含め、すべての製作工程に精通し、かつ豊富な経験を有することから歌舞伎俳優や歌舞伎床山など関係者から厚い信頼が寄せられている。現在は歌舞伎鬘製作の最大企業の代表取締役社長を務めるいっぽう、鬘師としても引き続き高度な技術を保持して製作に従事している。歌舞伎鬘製作の約 9 割をシェアしており、市川海老蔵氏、市川猿之助氏、片岡愛之助氏など毎月 30 人から 40 人ほどの鬘合わせを担当している。



作業中の川口氏



川口氏製作の歌舞伎鬘【勸進帳 弁慶】